

「2023 年度 鉄道地震工学研究センターWeb セミナー」を開催しました

2023 年 7 月 28 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所は、実用的な研究成果や開発製品を紹介することを目的として、主に鉄道事業者の皆さまを対象とした 2023 年度 鉄道地震工学研究センターWeb セミナー「路線全体を対象とした耐震診断・耐震補強に関する業務の支援技術」を 7 月 20 日に開催しましたのでお知らせします。

【セミナーの概要】

1. 開催日時：2023 年 7 月 20 日（木）13 時 30 分～15 時 15 分
2. 参加者：鉄道事業者を中心とした 85 社 253 名

3. セミナーの概要

地震工学分野における多様な業務の支援技術として、「地震前の全線評価技術とその活用」など 5 件について実用例などを交えて紹介しました。その後、参加者との間で「地震後の即時被害予測技術とその活用法」などについて活発な意見交換を行いました。

(1) 地震シミュレーションに基づく耐震補強の優先順位付け

鉄道構造物の耐震補強の優先順位付けを目的とした、地震シミュレーションに基づく「地震前の全線評価技術」、および「地震後の即時被害予測技術」の概要を紹介しました。

(2) 地震・地盤・構造物の特性評価技術

路線全体の地震シミュレーションを、より精緻に行うために必要不可欠な地震・地盤・構造物に関する特性の評価技術を紹介しました。

(3) 地震前の全線評価技術とその活用

鉄道構造物の耐震補強の要否判定や優先順位付けを目的とした、地震に備えるための全線評価技術を紹介しました。

(4) 地震後の即時被害予測技術とその活用法

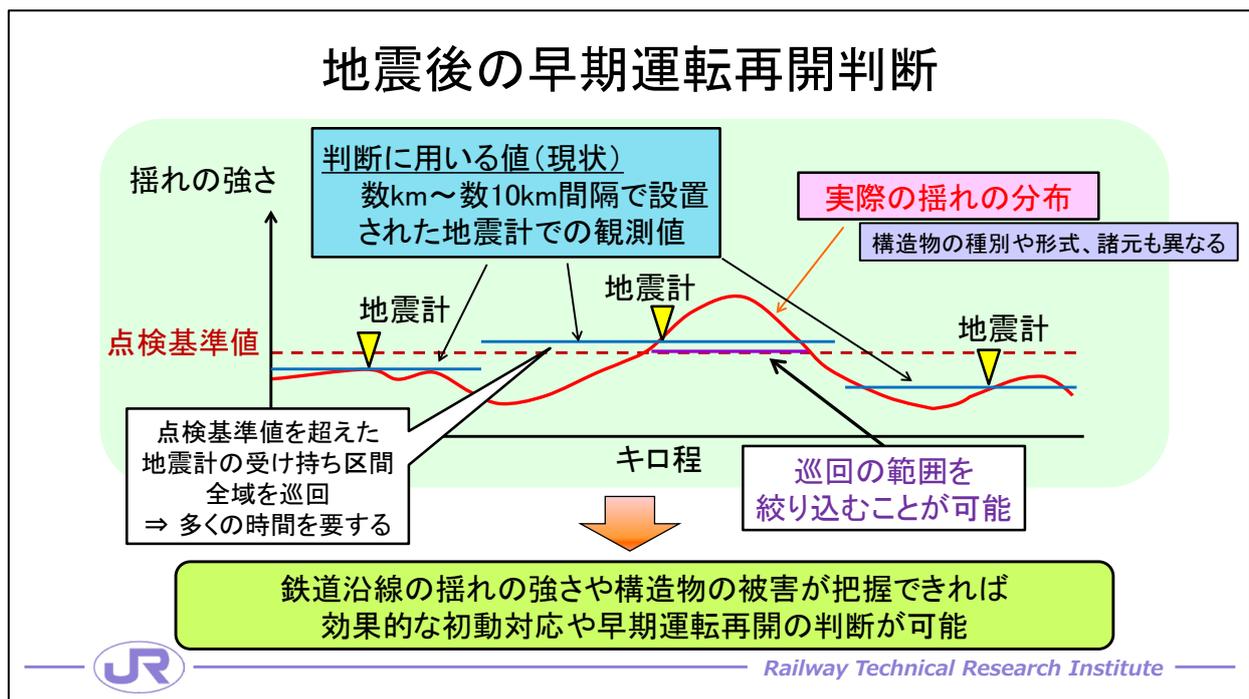
鉄道構造物の被害予測技術を用いた鉄道地震被害推定情報配信システム (DISER) の概要と、システムを活用した早期運転再開判断のための設備点検の効率化等の事例を紹介しました。

(5) 耐震補強工法の紹介

新しい耐震補強工法である「落橋防止兼制震装置」、「杭併用土のう基礎」、「脈状地盤改良工法」などの概要と耐震効果を紹介しました。



プレゼンテーションの様子



「地震後の即時被害予測技術とその活用法」の紹介の様子

(問い合わせ先) 公益財団法人鉄道総合技術研究所 総務部 広報 TEL : 042-573-7219